ワイズメンズクラブ国際協会　西日本区

京都部 部報

Bulletin　　2009－2010年度 2号　2010．3 発行

京都部部長主題　豊かな心　熱き思い　　－５５５実現に向けて

西日本区理事主題　「すべてのいのちを大切に」 ―　いのち・平和・環境　―
“Love & Care for All the Living Things”

国際会長主題　“The Power of One”「一つとなる力」

アジア会長主題　“The Power of One”「一つとなる力」
“Dreaming Asia, Loving Asia”「夢見るアジア，愛するアジア」

『峠は越えたかな？』

京都部　部長　山中將平　（第１４代）
（京都洛中ワイズメンズクラブ）

私にとっての上半期は、２００９年の１月から事実上始まりました。

西日本区次期役員研修会、京都部三役会・準備役員会、西日本区次期会長主査研修会、西日本区準備役員会、部各事業懇談会・交流会等々、準備やスケジュールを必死にこなしている内に部長バッジが藤田寿男直前部長の胸から私の胸に。部長公式訪問は、京都キャピタルクラブから始まり、上半期、１７クラブ中１４クラブを訪問。部長主題「豊かな心　熱き思い」に託した意味、奉仕の心、メンバー増強、クラブ間協力、安全管理の徹底等、随行した各事業主査の皆さんと共に熱くお話しをさせて頂きました。

上半期最大の部の行事、「第１４回京都部部会」＜希望は京都から＞を９月１３日、京都ウエスト、京都みやび両クラブの協力で開催致しました。京都部は勿論、東西各地から予想を上回る４６７名のご登録、北朝鮮による拉致被害者家族連絡会の横田滋様、早紀江様ご夫妻の講演「ブルーリボンに願いを込めて」を熱心にお聴きいただき、成功裏に終えることができました。胸にブルーリボン・バッジを着けている方を見かけると部会のシーンが甦ってきます。

１０月１６日(金)京都部ＥＭＣシンポジュームは、京都パレスクラブ大野嘉宏ワイズのお話しをメインにＥＭＣの重要性を考えていただく機会となりました。１１月１日（日）ワイズデーでは、エイズ予防対策協議会「あ・うん」理事長　江崎久美子様をお招きし、ＨＩＶ／ＡＩＤＳ講演会を開催。午後からは、雨の中、ＹＭＣＡ会員も加わって京都ＹＭＣＡ国際協力街頭募金を行いました。その他、リトセン、サバエキャンプ場の整備ワーク等事故なく、無事終えることができました。担当事業主査、部三役のご努力、そしてご参加、ご協力いただいた各クラブ、メンバーの皆様に感謝申し上げます。毎月開催されています会長会での交流も京都部の大きな力となっています。

思えば、昨年の精神的に落ち着かなかったお正月に比べ、今年のお正月は少しゆったりとした気持ちで過ごすことができました。険しい道のり、峠を越え、少しずつ視界が広がってきました。まだまだ部の大事な行事もあり、楽な道ばかりではありませんが、皆様のご協力を得て、京都部役員全員で今年度の最終目的地にたどり着きたいと思います。

上半期活動報告

京都ワイズメンズクラブ
会長　小峠　昌徳

①祇園祭夜店　7 月 16 日　三条ＹＭＣＡ前にて開店。今年は新しい試みとして、三条ＹＭＣＡ前の賑わいを、ネット中継で世界へ発信しました。この試みは、京都新聞にも記事として紹介され、ネットには 100 人以上のアクセスがありました。来年からは、ＹＭＣＡの留学生にも事前にアピールしていければと思います。当日の収益金として、88,694 円を京都ＹＭＣＡに寄付しました。**②リトセン秋季ワーク**　9 月 6 日　**③ＹＭＣＡ日本語科と国際リーダー会の交流プログラム支援**　9 月 12 日　リトセンにて夕食（バーベキュウ）等の支援。　**④チャーム多文化キャンプの支援**　9 月 19 日　今回で 3 回目となるＮＰＯ法人チャームが、日本在住の外国籍のＨＩＶ感染者とその家族を対象とした「チャーム多文化キャンプ」をリトセンで行う夕食の支援。　**⑤ジャガイモ大作戦**　10 月 18 日　**⑥「ワイズの献金について」の勉強会**　10 月 20 日　ワイズで行われている様々な献金について、意義や目的、その使途について再確認勉強するため、今季初の第 2 例会として行いました。事前に西日本区の事業主任の方に資料をお願いして準備し、討議をした結果について、京都部を通じ西日本区へ議題として挙げていただくことを提案することになりました。　**⑦国際協力街頭募金**　11 月 1 日　**⑧京都ＹＭＣＡ専門学校学園祭協力**　11 月 3 日　バザーの物品販売を担当。　**⑨オータムフェスタ**　11 月 15 日　豚まんとスープ餃子　120 個販売。**⑩ＥＭＣ＆ファンド　トレッキング**　11 月 22 日　長岡京**⑪スペシャルオリンピックス京都　鴨川チャリティトーチウォーク参加**　11 月 23 日　**⑫三条ＹＭＣＡ電飾ワーク**　11 月 23 日、29 日に設置作業。12 月 27 日撤去作業。　**⑬いのちの電話チャリティコンサートの支援**　12 月 6 日　受付にてチケット販売などの支援をしました。　**⑭ロビーコンサート**　12 月 14 日　**⑮ラジオカフェ**　毎月第 3 日曜放送。放送を通じ、ワイズの活動やＹＭＣＡが行う事業を紹介するなかで、毎回ゲストをお迎えしアピールしています。

福知山ワイズメンズクラブ
会長　西山　昌美

全員で８名のクラブでありますが、それなりに次のような活動をすすめて参りました。全ての活動が全員で取組めたのがなりよりでした。

定例会は７月１４日会長交替に始まり、８月１１日納涼会、９月８日ゲストに女流落語家桂三扇さんを迎えました。１０月１３日は山中將平京都部部長外２名の方々の訪問を得て盛大に開催いたしました。１１月１０日ゲスト芦田修さんのお話しを聞き、１２月１９日クリスマス祝会にゲストに「こま回し」の植村秀雄さんを招き賑やかに上半期を終わりました。

役員会は８月１９日、９月１６日、１０月２１日、１１月１８日、１２月８日に開催。

事業は７月２２日クリーン弘法川、７月２５日魚つかみ大会を地域の町内会と子ども会の共催で、府事務所や地元商工会の協賛を得て盛大に実施した。

上半期活動報告

京都パレスワイズメンズクラブ
会長　隠塚　功

パレスクラブ 39 期の上半期は総勢 23 名が参加するサバエ開設ワークからのスタートとなりました。今期は寄贈したログハウスの横に植樹も行い、支援拠点であったサバエにまた一つ足跡を残すことができました。また支援先である和敬学園に対しても、子どもたちに見える支援への転換を図るために、フットサルユニホームを贈呈することとしました。これにより子どもたちの喜ぶ姿を目にすることのできる支援が実現しました。更に、リトセンを利用した新人メンバーによる自己研鑽の会を実施。ここでは新人メンバーの創意工夫によるメンバーへのおもてなし、大野元理事による小堀理論講演、そして参加者の一言アピールが行われ、これらによってメンバーの意識共有が進みました。
秋の恒例行事と言えばポテトファンド。今回はじゃがいも約 1500 箱の販売を始めとし、かぼちゃ、さつまいも、玉ねぎ、米を販売し、目標を上回る収益金を生み出すことができ、安定した活動基盤を築くことができました。またDBC の東京グリーンクラブ訪問も実施。30 年間続けてこられた「神田川船の会」にも参加させていただき、また記念祝賀会にも出席させていただきました。地道な活動が自治体をも動かすことにつながっている好事例として学ばせていただく機会ともなりました。この他にも、様々な企画と HA の集中化によりメネットが多数参加した特別例会や多方面からゲストスピーカーを招いての例会実施。そして毎月のブリテン発行と、振り返ると、大変充実した上半期でありました。また、委員会の開催場所として YMCA を利用する機会が増えており、パレスと YMCA との距離が若干なりとも近くなったのではないかと感じています。下半期も 40 期に向けたメンバー増強、そして IBC 訪問などの各種事業を、メンバー全員の協力の下で進めていきたいと考えています。

京都ウエストワイズメンズクラブ
会長　牧野　万里子

各事業委員会が知恵を出し合って、楽しく有意義な行事を開催することができたと思います。今期は役員会を第一例会（オープン役員会）扱いとして、全員のメンバーに参加いただくことにより、各委員会の活性化を計ることができたと思います。上半期がスタートして１ヶ月後、うれしい事に２名の新しいメンバーを迎えることができました。９月にはメネット主査をお招きしてのメネット例会を行い、１９８８年に京都で開催された国際大会の貴重な映像を鑑賞し、メネットのご指導により折り鶴を作成いたしました。ＥＭＣ、ドライバー委員会が共同でメンバーの増強とメンバー間の友好を目的とした行事を企画いたしました。一泊例会“朝までワイズを語る会”では、３０周年に向けての今までにない活発な意見交換を行うことができました。メンバー増強に向けては、１１月に異業種情報交換会行い、８名のゲストにご参加いただきました。１２月のクリスマス例会には２２名のゲストにお越しいただき合計７８名で開催することができました。各種行事にご参加いただいたゲストの方々にワイズを理解していただき、入会していただくことが今後の課題です。今期の新しい事業としては、８月より西山竹林整備事業をスタートいたしました。長岡京市にご協力いただき、放置竹林整備を目的とした土地使用契約を締結し、毎月第二土曜に竹林ワークを実施しております。京都西山、竹（ＢＡＭＢＯＯ）、地域奉仕・環境、とウエストクラブの特徴を意識した事業であり、長期的に継続して行っていく地域奉仕事業となるでしょう。下半期は平安徳義会の１２０周年事業、そして５月５日にはウエストクラブ３０周年記念例会と大きなイベントが控えております。メンバー一丸となって取組み素晴らしい３０周年を迎えたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

上 半 期 活 動 報 告

京都めいぷるワイズメンズクラブ
会長　坂下　昌史

めいぷるクラブにとって事業が集中する前期を無事に乗り切りメンバーをはじめ皆様に感謝致します。
７月上旬のサバエ開設ワークに始まり、引き続きＹＭＣＡ・京都部・めいぷる独自の事業と多くの事業に携わりボランティアリーダーたちの希望に燃えた明るさに触れ改めてＹＭＣＡをサポートする意義を実感出来たと思います。
　今期の独自事業としては、特に新しい物はありませんが、クラブの地域奉仕事業として１０年来サポートしている社会福祉法人　西陣会の「ふらっと」が今年２０周年を迎えられ、今後も末永くサポートをしていきたいと感じ、また、２０年来続いている養護施設　積慶園へのサポートはＹＭＣＡの事業参加とは違った感動を何時も我々に与えてくれています。
養護施設　積慶園へのＹＯＵ友フェスタは昨秋に行われる予定でしたが、新型インフルエンザの為に中止となってしまい子供達と交流ができず大変残念に思っておりますが、下半期は子ども達との沢山交流ができる事業を行っていきたいと思っています。めいぷるとしてこのような事業が継続できることは、非常に幸せに思います。
後期の大きな事業としては、３月の三国ＩＢＣ会議での訪台が控えております。台中長春クラブは今期２５周年を迎えられます。たくさんのメンバーで訪台いたしたいと思います。
まだまだ事業や課題も多く、今期の主題『魂の継続 ～２５周年から５０周年にむけて』をスローガンに“めいぷるカラー”“坂下カラー”で楽しい例会作り、メンバーの事業への積極的な参加を促して行きたいと思います。
京都部・在京のクラブの皆様には引続きお世話になりますが宜しくお願い致します。

京都キャピタルワイズメンズクラブ
会長　瀬本　純夫

　あっという間に過ぎた半期において主題『継続、そして結びつき』に基づき、各委員会の活発な活動が行われました。
　Y サ事業では、恒例の夏・秋のリトセン準備ワークにそれぞれ 17 名、20 名が参加しました。「青い空と白い雲のキャンプ」には参加は出来ませんでしたが、支援金として 20,000 円をお渡ししました。11 月には国際協力街頭募金にコメットも併せて 12 名で参加。クリスマスキャロリングにお菓子の差し入れをし、ロビーコンサートには 30,000 円の支援をさせていただきました。
　地域奉仕･環境事業では、9 月 27 日にふれあい広場を開催し、京都府視覚障害者協会伏見支部の皆さん、京都 YMCA こおろぎさん、キャピタルクラブのメンバー合わせて 100 名の参加で大阪の「天満天神繁盛亭」にて落語を楽しみました。その後大阪 YMCA で昼食、親睦の時間を過ごしました。また新しい支援先として検討していた NPO 法人就労ネットうじ「みっくすはあつ」さん、虹のつばさ＆難聴について共に語る会の皆さんと、リトセンにおいてバーベキューとそれぞれのアトラクションにより交流を図りました。11 月のワイズデーに 11 名が参加しました。昨年度よりの CO2 削減プロジェクトも継続し、献血にも参加いたしました。
　交流事業においてまだ開催には至っておりませんが、ＩＢＣ・ＤＢＣへのアプローチを進めていただいております。
　ファンド事業は、十勝のジャガイモ・カボチャファンドをはじめ、日本酒・ネクタイなどバラエティーに富んだ内容で行われております。
　ブリテン・広報委員会は会長主題に沿った継続についてのテーマでブリテンを執筆していただき、充実したものが出来上がってきております。
　EMC 委員会においては､増強をテーマとし 5 班に分かれての座談会を開催し、その結果多くのゲストを迎えることが出来ました。クラブメンバー全員に増強への意識が高まりました。さらに今年 8 月の横浜国際大会への参加の呼掛けを積極的に行っております。
　ドライバー委員会では、充実した例会運営はもちろんのこと、メネットにクラブとの繋がりを実感していただくようグリーティングカードの発送を行っております。
　メネット会も親睦会や各事業に多数参加して、更なる親睦を深めていただいております。
　下半期もまだまだ事業は続きます。3 月には新しい支援事業をリトセンで行ない、次期へと繋げていきたいと思っております。また増強に対しても上半期の努力が実を結ぶよう活動していきます。下半期も全ての事業を一生懸命に楽しく一丸となって進めていきたいと思います。

上半期活動報告

京都プリンスワイズメンズクラブ
会長　金丸　太一郎

会長になって未だ半期？もう半期？どちらかと言えばもう半期と言う気持ちです。これも、三役・役員及びメンバーの皆さんのお陰と感謝しています。

スタート早々退会者が出て、この１年どうなるかなあと不安な気持ちでした。しかし、之もクラブにとっての問題点を考えさせてくれる良い機会と前向きに捕えています。

クラブ事業は、２５周年事業の一環として地域奉仕・環境事業でサバエ緑化事業の植樹を実施し、下半期も計画中です。又、継続事業としていた割り箸回収事業を諸事情により今期上半期で終了しご協力事業所様に感謝状を作成し贈呈しました。

交流事業は、東広島クラブとのDBCを結び、東京サンライズクラブとのトライアングルを検討中。

メンバー獲得の一環として、メネット会との協賛で、NPO法人稀少難病患者支援事務局（ソルド）常務理事、中西亜紀様をお迎えして１００人例会を実施しました。

今期から通年事業として、サバエキャンプ場での星空観望会を実施して多くの人々にサバエキャンプ場を利用してもらえればと思います。

今後も、２５周年に向けてクラブ一丸となってメンバー獲得に力を入れていきたいです。

京都センチュリーワイズメンズクラブ
会長　志賀　昭夫

小規模クラブならではの特徴を生かし、全体の「和」に重点を置いた運営を目標に取組んできました。

特に、９月６日のリトセン秋季ワーク昼食当番を担当するに当たっては、決定に至る経過の不透明さや、今後の担当クラブ決定方針等を先送りしたこと等に疑問を感じながらも「京都部内の一クラブとしての責任を分担する」との合意が自然発生的に醸成され、文字どおり、クラブ全員が一体となって準備に入りました。

役員会や準備委員会を再三開催し、材料調達・役割分担等詳細に亘る打合せを行い、前日の午後から現地集合の上、基本的な準備を終えて「Y サ宿泊研修」を深夜まで実施、「Y サ」や「奉仕」の原点についての議論を深めました。更には、急遽「施設改修募金」の実施を決定し、当日、食堂に募金箱を設置させていただいたところ、多くの参加者からご協力をいただき、リトセンの責任者へ引継ぐことができました。カレーも大好評をいただき、３０人前以上のお代わりが続出する盛況ぶりで、メンバー一同で「努力が報われた」と感謝したところです。

クラブ発足時からの重要メンバーの退会や新規会員が獲得できないこと等、多くの課題を抱えながらも、メンバーの「輪」は強く「クラブの今後」を考え「考動」する一年を目標とした上半期は、牛歩であっても着実に歩んでいると実感しています。

全員が何らかの役割を持ち、全ての行事の全員参画を引き続き実践し、クラブ創設２３年目の礎を一段でも積み上げるための下半期としたいと念願しています。

上半期活動報告

京都ウイングワイズメンズクラブ
会長　井上　英也

「少年のように」という主題とし熱い思いを共有できるクラブを、もう一つは若手の育成とメンバーの増強を目指しました。若手の育成については、入会して日の浅い人に責任ある仕事を与えるのが理解を早め深めることが出来ると考え実行しました。またメンバー増強するにあたり少しでも入会しやすい条件をつくりたいと考え、経済的負担の軽減の為食事なしの節約例会を行うなど経費の節減を図るいろいろな提案をして、総会が２回になるなど大変でしたがメンバーの理解を得て実行いたしました。

リトセン・サバエ等多くの事業がありましたが、Ｙサ関係では夏秋に行っている府立医大子供病棟での病院コンサート。また今年初めて行った京大病院子供病棟のサポートを今後も充実させていきたいと考えています。そして特にウイングクラブが力を注いでいる青い空と白い雲のキャンプについては、メンバーの理解度も深く手伝うというのではなく自分達が主体となってやろうという意欲ある活動になっています。

ＣＳ関係では例年の衣笠授産所のサポートはもちろんのこと、今年より始めた成望館のサポートについても今後継続してより充実させたいと考えています。

ＩＢＣ関係では８月に金浦クラブのコメット９名のホームステイの受入を行いました。平日も含めて５日間のスケジュールで大変でしたが、委員長以下仕事の合間を見てのメンバーの協力のおかげで有意義な事業になりました。金浦クラブとのメンバーの交流もお互い積極的で下期には訪日の予定です。

ＥＭＣ関係では２名減２名増の現状維持です。厳しい経済状況下ですがＥＭＣ委員会を中心に下期もさらにメンバー増強に努めたいと思います。

ワイズメンズクラブ・ＹＭＣＡについてまだまだ私の理解度が少ないと実感しています。より勉強して下期・次期につながるように努力したいと思います。

京都洛中ワイズメンズクラブ
会長　山内　和生

例年通り、今期のスタートはサバエキャンプ場開設ワーク。年々押し寄せる年波にもめげず約１０名で参加し、アーチェリー場の整備を午前中に、午後は野外テーブル天板のヤスリ掛け。祇園祭宵山には三条 YMCA 前でポップコーンを販売、８名のメン･メネが参加し売上を YMCA に献金。７月の第二例会は定時総会、この例会でとても久しぶりの入会式が執り行われ、若くて行動力の有る新メンバーが誕生。８月、月初めにサポート養護施設のつばさ園の園児さんとの花火大会を松尾橋河畔で、最終日曜日には２１名の園児さんをサバエキャンプ場へ招待。キャンプリーダーにはとてもお世話になりました。９月には今期洛中の代表的な事業である第１４回京都部部会のホスト。拉致被害者家族連絡会の横田滋様、早紀江様ご夫妻の講演を柱に企画。前述のスケジュールの合間に部会実行委員会の開催、京都部各クラブの例会へ部会のアピール訪問と目まぐるしい上半期前半でした。部会の開催に当って幸運だったのは一昨年２０周年記念例会を約１７０名規模で同じ全日空ホテルの会場で開催した事を参考に出来た事。部会は参加規模から言えばその２．５倍の４００名以上を想定。当時の多くの問題点、反省点をたたき台にし、私の前期から始まったこの一大プロジェクトは、今期に入って詰めの段階へ。登録受付開始直後は余り反応が無かったものの、〆切間近、〆切直後に登録、変更が殺到、最終的には４６７名を受け付けました。前夜ホテル会場でのリハーサルでメンバーの動線、タイムテーブルを一通り体験。大きなトラブル無く成功裏に終えることが出来ました。当日のウエストクラブ･みやびクラブのメンバーメネット、洛中メネットのご協力、ホテルスタッフのお力添えに感謝。上半期最後はクリスマスロビーコンサートの開催で締めくくりました。下半期もガンバルぞ～

上半期活動報告

京都エイブルワイズメンズクラブ
会長　片ケ瀬　重雄

今期エイブルクラブは設立２０周年を迎えます、２０年を節目としてクラブビジョンをまとめたいと思い、３回の例会を開きました、

第一回は親クラブであるキャピタルクラブからゲストをお招きし設立時のエピソード、現状の分析などをお話していただきました、これはメンバー全員再認識と新しい発見があり大変よかったと思います、

京都部主催ＥＭＣ座談会ＥＭＣシンポジュウム等の事業は大変参考になりました、今期も２０名体制を目標に進めてまいりましたが１０月に１名入会していただきました、

その後のビジョン例会は中途半端に終っていますこれは会長の力不足が現れています。メンバーはそれぞれ様々な集会に出席しクラブリーフレットを配布し広報活動に努めております、後期にはその効果が少しでも現れることを期待します、

事業は内容的には例年と余り変わりませんが、周年記念例会準備が加わり三役をはじめ各委員長さんには本当に忙しい中にご苦労をおかけしております、その忙しい中にもＤＢＣ交流として富士クラブ訪問、久しぶりに他クラブ訪問も実施し他クラブの例会を肌で感じられたことは前期の良い思い出になりました、

周年事業を前に落ち着かない半期ではありましたが混乱もなく無事半期終了出来ました事は経験豊富なメンバーの協力の賜物と感謝します、後期も周年事業、ＣＳ、Ｙサ音楽祭等々忙しい毎日が続きます、

１７名と少ないメンバーではありますが、これら事業を通し少しでも目標２０名にむかって全員協力で努めてまいります

京都グローバルワイズメンズクラブ
会長　萩原　隆人

今期もリトセン夏季準備ワークから始まり、例年通りグローバルキャビン周辺の草刈りや外壁のペンキ塗り等、１２名のメンバーで行いました。９月の秋季準備ワークではメネット・コメットの参加もあり晴天の中１９名でのワークとなりました。８月２日は伊賀の里「モクモク手づくりファーム」へ手づくり体験&温泉日帰りバスツアーで、ゲスト３家族を含め総勢６１名のにぎやかな家族例会で親睦を深めました。

また国際ＣＳ委員会主催の「チャリティーゴルフコンペ」が９月８日に開催され、１１月３日には寒空の中「チャリティーバザー」を市役所前広場で行いました。収益金はそれぞれ¥97,000 と¥52,220 で、すべて「世界の子供たちに笑顔を!」に使われます。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

１０月の「ＥＭＣオリエンテーション」は「グローバルクラブの沿革とワイズについて」と題して会歴３年未満のメンバーを募り、計１７名の参加で勉強会を行いました。

１１月１日「ワイズデー」の後の「国際協力募金」は２３名が三条大橋での募金に参加し¥20,100 が集まりました。

当クラブが支援している「修光学園」の「修光まつり」が１１月１５日に行われ、そのお手伝いに２２名が参加、またカナート洛北で開催された修光学園主催の「HEART&HAND☆EXPO2009」のお手伝いにも計１２名が参加しました。

１２月には１１９名での「クリスマス例会」がコメットたちのたくさんの笑顔と歌声の中、楽しくにぎやかに開催され、ようやく半分が終わったとホッとしました。

最後に１０月に２名の入会式を執り行いました事報告いたします。

前期を無事乗り切れたのは　三役・委員長をはじめメンバーみんなのおかげです。ありがとうございました

上半期活動報告

京都みやびワイズメンズクラブ
会長　中原　茂

１７期目を迎えているみやびクラブは、リトセンの開設ワークに始まり、サバエワーク、視覚障害者授産施設洛西寮夏祭りに模擬店の出店。「鴨川を美しくする会」の鴨川納涼まつりに模擬店出店と、毎度のことですが７･８月の週末はワイズ活動一色となります。９月の部会では兄弟クラブの洛中クラブのお手伝いを、ほんの少しですがさせて頂き、２年後のいい勉強になりました。１０月には鴨川合同クリーンハイク・ワイズポテトと体を動かすワークが続きました。例会においては、第１第３水曜日を例会日としているプリンスクラブに、例会日が同じでなかなか訪問出来ないということで声掛けさせてもらったところ、快く受けて頂き訪問させて頂きました。

他クラブの例会を見る事で、刺激になり、又何か発見や気付きになればと、あるがままの例会を、お客さんとして訪問させて頂きました。アフター例会はお酒も入りいい交流が出来ました。このクラブ地下鉄烏丸線で結ばれていて、例会場が変わると云う意識だけで、地下鉄の降りる駅が変わるだけで例会ができます。当日は公共交通機関・地下鉄の利用を呼び掛けたところ、みなさんのご協力に感謝です。私も役員会後・例会後に一杯呑む為に車依存から脱却して地下鉄回数券を購入しております。１１月は部長公式訪問、ゲストスピーカーにパープルサンガの現社長の今井様にパープルサンガの若者の育成のお話を聞かせて頂きました。

節目の中間期となる今期、次々期京都部部長輩出・２０周年と、この３年をひとくくりに１０年先を見据えて、ここまでは２回目の会長が続きましたが、みやび初の女性会長そして３０歳代の若き会長が続きます。
今期の副題「みんなで描こうみやびの未来地図」着々と進んでいます。

京都トップスワイズメンズクラブ
会長　廣田　隆治

６月２８日のリトセン夏の準備ワークから始まり、１２月１８日のクリスマスキャロリングまで、自クラブの行事、ＹＭＣＡの行事、西日本区・京都部の行事と列挙するだけでも予定の文字数になってしまいそうです。

例年参加し又開催している行事を自分の期で、絶やすことなく遜色ないように実行し、かつ自分の期の特色も出したい、しかしクラブの予算は潤沢で無いところに、苦労もありますが、その先にいろんな工夫やメンバーの協力、そして達成感があります。

今期の特色はファミリー参加しても楽しいクラブでありたいという思いで、８月にはオプションで福井県の食見へマイクロバスで遠足さながら出掛け、綺麗な海に潜り海の幸を楽しんで、１１月にはＩＢＣ先の韓国釜山西面クラブを秋の京都に迎え、八瀬のエクシブで歓迎会をメネット、コメットも参加しクラブをあげて交流しました。地域奉仕事業では、９月に希少難病患者支援団体ＳＯＲＤ（ソルド）の講演をいただき、これからの活動の方向を見つけたいと考えています。
ＥＭＣについては毎月が強調月間で、毎回メンバー候補のゲストが参加され、まもなく収穫の時期を迎えようとしています。

上半期活動報告

京都トゥービーワイズメンズクラブ
会長　田中　和幸

上半期は毎月２回の例会を開催し、それぞれの例会においてはゲストの集めやすい例会の企画を心がけ、１０月第二例会においては約３０名のゲストの方にお越しいただきました。例会に来てくださったゲストの方が入会につながっていくのが理想的ではありますが、残念ながら未だ新入会には至っておりません。
一方､長らく広義会員でおられたメンバーの退会があり、上期においては３名の減少となってしまいました。

他クラブとの合同例会として、ウェルクラブ、大阪なかのしまクラブ(ＤＢＣ)との合同例会を開催しました。

例年、秋にＹＭＣＡのリーダーや留学生たちを招きリトセンにて交流例会をしておりましたが、今期は日程を合わせることが出来なく開催できなかったことが残念です。

また、メンバーに他クラブの例会への訪問を奨め、上期において、延べ４４名が他クラブの例会に参加し、一定の効果があったと思います。

例会以外の事業として、6 月のリトセン夏季準備ワークでの昼食提供に始まり、ＹＭＣＡのリーダー達と府立医大こども病院夏祭りの開催、リトセン秋季準備ワーク（草刈り)、洛西ふれあいの里秋祭りでの屋台出店、国際協力募金、ワイズデー参加、リトセンオータムフェスタでの食事提供、亀岡・松花苑看看楽市での屋台出店等の事業を行いました。

その他、メンバー・メネット・コメットの他、ゲストの方をお誘いし、親睦を深め、ワイズ談議に花を咲かせる場として「ＥＭＣの小部屋」という集いや、過去にトゥービークラブに在籍されておられ、事情により退会された方を招いての「ＯＢ会」を開催する等、メンバー拡充に向け活動しています。

京都東稜ワイズメンズクラブ
会長　小出石　文明

京都東稜クラブでは　「絆」を主題としてまずクラブ内の絆を第一と考えＥＭＣ委員長中心に年４回のウォーキングの企画を策定していただきました。

その際ゲスト様にも声がけして会員増強を含めて考えました。まだ半期では結果はでていませんが面白い企画になってます。下半期には会員増強の結果を出したく思っています。

地域奉仕では祇園祭の清掃ボランティアを去年からやっています。祇園祭を世界遺産にとの動きがあり祭り含めて清掃ボランティア活動を京都部全体で考えてはいかがでしょうか。

ファンドでは重要な資金になるためジャガイモ以外でも商品を育てなくてはと委員長中心に考えてファンドを行いましたが、クラブ間の絆を高めるためにも各クラブのファンド商品の情報交換が今後必要になってきてると思い会長会、メールにて案内をしました。是非ご理解いただき今後各クラブの絆を深める手段として育っていただけたらと思っています。

下半期に向けていっそうの活動をいたしたく思っています。

上半期活動報告

京都ウェルワイズメンズクラブ
会長（第６代）　中村　隆司

ウェルクラブの上半期の活動と致しましては、何と言っても１０月に執り行わせて頂いた今期最大の事業であった設立５周年記念例会が挙げられます。
何とか成功裡に終えさせて頂けたのも、皆様の御支援があったればこそと思いメンバー一同心から感謝致しております。しかし、自クラブの建て直しや新メンバー獲得と言った部分では結果を残す事が出来なかった為、下半期の最大の課題としてメンバー全員で全力を尽くして取り組んでいく所存です。

その他の活動と致しましては、６月は府立医大病院で行われました病気の子供たちのコンサートとリトセンでのワーク。７月はサバエでのワーク。８月はサバエキャンプ場で行われました病気の子供たちとその兄弟のソラシドキャンプ。９月はリトセンでのワークと宝ヶ池公園で行われましたてんとう虫マラソン、そして京都部会への参加。
１０月はＥＭＣシンポジウムへの参加とジャガイモファンド、そして府立医大病院で行われました病気の子供たちのコンサート。１１月はワイズデーの街頭募金とエイズワークショップへの参加、そしてトゥービークラブさんとの２クラブ合同例会にリトセンでのオータムフェスタ。１２月はめいぷるクラブさんとプリンスクラブさんとの３クラブ合同クリスマス例会と言った所です。

下半期もまだまだたくさんの事業等がありますので頑張って活動させて頂きます。

京都部 09-10 年度　上半期の歩み

４月２４日（金）Ｙサ・ユース事業　懇談会
５月　９日（土）メネット引継ぎ会
　２９日（金）ＥＭＣ事業　交流会
６月１２日（金）合同役員会
　２１日（日）第１回　評議会
　２８日（日）リトセン夏季準備ワーク
７月　３日（金）第１回　役員会
　５日（日）第１回サバエキャンプ場開設ワーク
　７日（火）メネット連絡会
　１２日（日）第２回サバエキャンプ場開設ワーク
　２１日（火）公式訪問　京都キャピタルクラブ
　２４日（金）第１号部報発行（ホームページ）
　２４日（金）ファンド事業　懇談会
８月　３日（月）地域奉仕・環境事業　懇談会
　５日（水）公式訪問　京都プリンスクラブ
　７日（金）第２回　役員会
　１９日（水）公式訪問　京都グローバルクラブ
　２４日（月）公式訪問　京都めいぷるクラブ
　２６日（水）公式訪問　京都トゥービークラブ
９月　２日（水）公式訪問　京都トップスクラブ
　４日（金）第３回　役員会
　６日（日）リトセン秋季準備ワーク
　８日（火）公式訪問　京都クラブ
　１３日（日）第２回評議会、京都部第１４回部会
１０月　２日（金）第４回　役員会
　８日（木）公式訪問　京都東稜クラブ
　１０日（土）京都ウエルクラブ５周年記念例会
　１３日（火）公式訪問　福知山クラブ
　１６日（金）京都部ＥＭＣシンポジューム
　２７日（火）公式訪問　京都エイブルクラブ
１１月　１日（日）ワイズデー　HIV／AIDS 講演会
　〃　　ワイズデー　国際協力街頭募金
　２日（月）公式訪問　京都ウエルクラブ
　６日（金）第５回　役員会
　１１日（水）公式訪問　京都パレスクラブ
　１５日（日）リトセン　オータムフェスタ
　１８日（水）公式訪問　京都みやびクラブ
　２６日（木）公式訪問　京都ウエストクラブ
１２月　４日（金）第６回　役員会兼忘年会
　１４日（月）～１９日（土）
　　クリスマスロビーコンサート
１８日（金）クリスマス・キャロリング

下半期にむけて

京都部　次期部長　阪田民明

今期、山中京都部長のリーダーシップで積極的な働きを肌で感じさせて頂いております。キャビネットを中心とし、各主査の纏まりを役員会の度に見る事ができ、大変参考になりました。やっと次期の役員も決まり、方針の決定と次期会長主査研修会の準備、と次期への活動が始動しだしています。各事業主査を輩出して下さいましたクラブの皆様に心より感謝申し上げます。社会情勢の大変な時です。京都部もメンバーが減少をしております。次期の重点目標に、会員の増強を掲げ、ＥＭＣ主査様を先頭に各クラブの会長様と頑張りたいと思います。各クラブでも積極的に計画を考えて頂き、メンバー獲得に邁進して頂きたいと祈願致します。次期は京都部より仁科保雄次期理事が出られています。来年６月の京都での西日本区大会を大成功させる為には京都部全メンバーが一丸となり、頑張って行きましょう。私も先頭に立ち、大きな旗を振りたいと思っています。皆様のご協力を心よりお願い致します。　**[編集者からのお詫び]上述が阪田民明氏の文章であります。印刷発行済みの方は、編集時の手違いにより、別目的の文章を掲載してしまいました。ここに訂正してお詫び申しあげます。(2010.4.5)**

京都部　直前部長　藤田寿男

あっという間に半期が終わり、もう次期役員の皆様の準備も始まったようです。山中部長率いる今期の部の動きは当初よりスムーズに運び、キャビネット及び主査間の連携の素晴らしさは事業の成果からだけでなく、その準備段階からも感じ取ることが出来ました。毎期のことですが、それぞれが初めての経験にもかかわらず、たった半年の準備で与えられた役割を完璧にこなしておられる姿に、各クラブの中で中心的にワイズ活動を進めてこられた様子が伝わってきます。もちろんこのように事業がうまく展開していけるのは各クラブの会長様はじめメンバー各位の協力があってのことです。部として、またクラブとして残りの半期になすべきことはいろいろありますが、横浜での国際大会を成功に導くことも日本のワイズメンとして大切な役割です。あと半期それぞれの目標に向かって充実した活動を続け、清々しく次期を迎えたいと思います。

京都部　監事　新山兼司

早いもので京都部第１４期も下期に突入しました。下期は京都部メネット会主催の笹岡隆甫氏と千明史氏をゲストに迎えトークを聴いたり、食事をしたり、バザーもあるというメネット会にとって今期最大事業があります。ワイズメン・メネット・コメットだけはなく、友人・知人・一般の方々も含め事業を通して、ワイズメンズクラブやＹＭＣＡのアピールもされます。より多くの方々に知って頂く事によって、ＥＭＣ事業にも繋がればと熱い思いでこの事業をされます。同時に下期はＹＭＣＡチャリティーランなどまだまだ事業はありますが、京都部・各クラブのご協力により成功裡に終える事を確信致します。又、各クラブの重要課題でもあります会員増強について、それぞれのクラブが色々工夫や努力を重ねられています。各クラブ間の情報を密にし、より一層の会員増強につなげて頂きます様お願い致します。あと半期ですが、皆様のご協力のもと頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

YMCA サービス・ユース事業主査
金澤　市郎

事業主題を「進んで参加　楽しむワーク」と題して 6 月のリトセンワークで始まり、7 月には 2 週にわたって行われたサバエワーク、9 月の秋季リトセンワーク、そして、オータムフェスタ、国際協力街頭募金、ロビーコンサートなど数々の活動を皆様のご協力に支えられて終えることができました。また、これ以外に今期は専門学校祭支援、スペシャルオリンピックスチャリティーウォーク、ハイチ大地震緊急支援募金などの活動も皆様のご協力により行うことができました。心より感謝申し上げます。この間、ワークや部長公式訪問では他クラブの活動を今までとは違った目で直接拝見することができ、感動することもあり反省することもございました。これからの下半期、2 月には車いす駅伝の介助支援、3 月はチャリティゴルフ大会、4 月に YY フォーラムの開催と夜桜フェスタ、そして 5 月、かもがわチャリティランと多くの活動が行われます。引き続き Y サ・ユース事業にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地域奉仕・環境事業主査
松谷　隆史

京都部各クラブのワイズメンの皆様には、上半期に開催いたしました地域奉仕・環境事業懇談会、１１月１日に開催致しましたワイズデーでのＨＩＶ/ＡＩＤＳの国際事業最後の取組み、ワイズメンだけではなく多くの京都市民と共に、ふれ合う事業に参加とご協力頂き大変感謝いたしております。京都部の皆様と多くの事業でのふれあう機会を得た事が、地域奉仕・環境主査をさせて頂き、大変な嬉しさと、喜びに感謝させていただきました。

また、各クラブ様の、温かい心で事業に取り組んで居られます姿を見せて頂き、ワイズメンズクラブの「素晴らしさ」感じさせていただきました。下半期にも、１月２４日に京都パレスクラブ様の皆様にお力を借り、第７回京都部チャリティーボウリング大会の開催で２１０名と多くの方に参加して頂き、感謝いたしております。２月度は、ＴＯＦ強調月間になっております。どうか皆様の心温かい奉仕の心での献金をお願い致します。残り数か月頑張りますので、京都部の皆様のお力を再度お借りしたいと思いますので、宜しくお願い致します。

ＥＭＣ事業主査
高倉　英理

私がトゥービークラブに入会しまして今年で丁度５年になります。その間、多くの人たちとの出会いがあり、またたくさんの勉強もさせて頂きました。様々な役目を果たすにあたって苦労はたくさんありました。でもそれ以上に本当に楽しく充実した時間を過ごしてきました。結構長く生きているのですが、トゥービークラブに入会する前の私は人との関わりというものが、とても希薄でいつも受け身でしかありませんでした。人と出会い、親睦を深めることが、こんなに楽しく、また自分を見つめ直すことが出来るよい機会であることを今しみじみと思います。新たなる人との出会い、それは新たなる自分との出会いでもあります。苦労が大きければ、喜びや感動も大きなものとなることでしょう。**高い志と熱き思いで行動を！～さらなる充実と飛躍を求めて～**

ファンド事業主査
飛田　幸男

ファンド事業は、切手と献金が主な事業となります。メンバーに理解をして頂くように工夫をこらし、献金を一人でも多くメンバーにして頂ける様お願い申し上げます。

又ＢＦ代表を部から輩出出来るように日頃より活動して下さい。是非あなたのクラブより選出下さい。

メンバーの皆様、宜しくお願い申し上げます。

交流事業主査
片山　吉章

上半期は交流事業主査を務めるのが初めてということもあり、アンケート調査やその他の書類等の配布、整理などが色々あり又、部長公式訪問への随行でのアピール等がありました。

下半期に向けては上半期で調査した結果に基づきIBC.DBC について未だ締結されていないクラブに積極的に働きかけをし、又 YEEP,STEP についても実際私の娘がカナダに STEP で行かせていただいた時の体験談等をアピールしていきたいと思います。

広報事業主査
平野　雅幸

広報と致しまして上半期と同様、◆京都ＹＭＣＡ本館ロビーの京都部掲示板のアピールと管理　◆京都 YMCA 本館ロビーのブリテンバインダーの協力要請と管理　◆京都部ホームページの更新…各主査からの報告、掲示板チェック、次期へ引継ぎ　等　◆チャリティイベントの広報活動とメネット会への協力　◆広報すべき行事や内容があれば積極的に取り上げる…各クラブからの依頼歓迎　◆京都部 555 を目指して他主査と協働で取り組む　などに取り組みます。みなさまのご協力をお願い致します。

メネット事業主査
西村　寛子

今期当初より計画を進めていたメネットアワーに変わるチャリティーイベントの実現を図ることが下半期最大のメネット事業となります。このイベントの目指すところは、企画・運営・参加を通してメネットの交流を図ることはもとより、広く一般の方々にも喜んで参加いただける内容とすることでワイズメンズクラブの広報や新メンバーの参加勧誘の機会とするところにあります。メンのサポートがメネットの役割であると考えればメネット事業がメンの活動の原動力につながることこそが理想であると考えこの企画の実現を目指しています。

下半期には西日本区大会が開催され次年度当初には国際大会も控えています。両大会にむけてのメネット事業への協力も大切になってきます。メネット主任からの要請にこたえて平和ペンギンや折鶴の製作協力等進めていきたいと考えております。

下半期にむけて

京都部　書記　松本忠正

豊かな心、熱き思い。山中部長のリーダーシップのもと、スタートして早半年。2/3の行事を皆様のお力で無事終える事ができました。中間点に立って、過ぎた行事を反省する時、部長や主査の熱き思いが全メンバーに滞ることなく、早くお伝えする事の難しさともどかしさを実感しました。ＦＡＸの時代が過ぎて、パソコン世代の到来を未だ良しとしない私にとって、今後の１つの課題となりました。

京都部　書記　太田雅彦

私、書記を務めまして上半期の末で準備半年を加え、約１年間を迎えます。その１年前に、前期の谷口書記から文書類の詰まったパソコンデータＣＤを引き継ぎ、ファイルを一つずつ開き読み進んだ途中で「こらー、えらいこちゃ・・・」。何とか気を入れ直し、一通り読んでみて、「何とか、なるやろう・・・」。おかげさまで、山中部長をはじめクラブ会長のみなさま、役員方のご協力でなんとかなっている模様？・・・。みなさまに感謝申しあげます。下半期は、毎月の役員会資料、評議会３回・４回の資料、部報２号・３号の資料、などに取り組んでまいりますので、これまで同様引き続きご協力をお願い申し上げます。そして、次期の高橋書記へ、私なりに手入れした、文書類の詰まったパソコンデータＣＤを、引き継ぎたいと思っております。

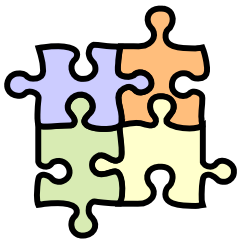
京都部　会計　岡崎保則

山中部長の元、京都部の会計を担当させて頂き半期が過ぎましたが、各クラブの皆様には部費納入を始め京都部の運営にご協力項きまして誠にありがとうございます。また、後期の部費納入を各クラブにお願いしておりますがご協力のほどよろしくお願いいたします。京都部のスタッフとして準備期間も含め上期において各クラブから輩出された主査の方々をはじめ多くの他クラブの方々と故知を得る事が出来ました。これも私にとって大切な財産になったと感謝しております。後半年、各クラブの皆様より部費としてお預かりいたしました資金は適正かつ有効に生きたお金として使わして項くと共に正確な会計処理に努め、最終の会計報告と引き継ぎまでしっかりと勤め上げる所存ですが各クラブの今後ともよろしくご指導をお願いいたします。

京都部 09-10 年度　下半期　予定

１月　８日（金）第７回　役員会
　２１日（木）公式訪問
　　京都センチュリークラブ
　２４日（日）京都部　第７回
　　チャリティーボーリング大会
　３１日（日）京都ＹＭＣＡ・京都部ハイチ
　　大地震緊急支援街頭募金
２月　１日（月）第６回かもがわチャリティー
　　ラン　第１回　拡大実行委員会
　４日（木）公式訪問　京都ウイングクラブ
　５日（金）第８回　役員会（現･次期合同）
　６日（土）～１０日　京都 YMCA ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ
　　ｺﾐｭﾆﾃｨｽﾀﾃﾞｨﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ
　１４日（日）第３回評議会
　２０日（土）エイブルクラブ
　　２０周年記念例会
　２１日（日）車椅子駅伝
　２８日（日）メネットチャリティーイベント
３月　１日（月）部報　第２号発行
　５日（金）第９回　役員会
　１１日（木）公式訪問京都洛中クラブ
　１４日（日）京Ｙ卒業リーダー祝会
　２１日（日）チャリティーゴルフコンペ
４月　２日（金）第１０回　役員会
　１８日（日）ＹＹフォーラム夜桜フェスタ
５月　５日（祝）ウエストクラブ
　　３０周年記念例会
　７日（金）第１１回　役員会
　１６日（日）かもがわチャリティーラン
６月　４日（金）第１２回　役員会
　　（現・次期合同）
　１２日（土）西日本区大会　代議員会
　１３日（日）西日本区大会
　２０日（日）第４回　評議会
７月　５日（月）６月度ＥＭＣ調査集計表

（７月　　部報　第３号発行）



次期役員・クラブ会長 決定

阪田民明次期部長のもと、2010～2011年度、京都部を率いて頂く役員の皆様が決定致しました。

京都部　2010～2011 年度　役員

役　　職	氏　　名	所　　属
部　　長	阪田　民明	京都グローバル
直前部長	山中　將平	京都洛中
次期部長	前　　登	京都みやび
書　　記	高橋　秀樹	京都グローバル
会　　計	紺谷　昌丘	京都グローバル
事務局長	柳坂　皓一	京都グローバル
監　　事	藤田　寿男	京都ウイング
連絡主事	加藤　俊明	京都ＹＭＣＡ
Ｙサ・ユース事業主査	中村　誠司	京都ウイング
地域奉仕・環境事業主査	牧野　万里子	京都ウエスト
ＥＭＣ事業主査	河原　正浩	京都トップス
ファンド事業主査	小野　眞一	京都東陵
交流事業主査	石田　行雄	京都みやび
広報事業主査	西堀　和之	京都プリンス
メネット事業主査	柳田　はるみ	京都グローバル

2010～2011 年度　クラブ会長

ク　ラ　ブ　名	次期会長名
京都ワイズメンズクラブ	西村　博一
福知山ワイズメンズクラブ	竹下　正博
京都パレスワイズメンズクラブ	山本　一博
京都ウエストワイズメンズクラブ	安平　知史
京都めいぷるワイズメンズクラブ	赤木　美栄子
京都キャピタルワイズメンズクラブ	山田　英樹
京都プリンスワイズメンズクラブ	森　伸二郎
京都センチュリーワイズメンズクラブ	平井　一郎
京都ウイングワイズメンズクラブ	中村　裕一
京都洛中ワイズメンズクラブ	大本　正夫
京都エイブルワイズメンズクラブ	白濱　廣史
京都グローバルワイズメンズクラブ	上原　康
京都みやびワイズメンズクラブ	堀　　晴美
京都トップスワイズメンズクラブ	倉　　卓也
京都トゥービーワイズメンズクラブ	岡田　正義
京都東稜ワイズメンズクラブ	三科　仁昭
京都ウェルワイズメンズクラブ	上野　晃平

皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

次々期 部長決定

2009年９月１日に告示しました次々期部長立候補につきまして、立候補者がございませんでした。京都部部則の定めに則り、所定の手続きにより京都みやびクラブよりご推薦のございました「前　登ワイズ」に次々期部長を、お勤め頂くことと決定いたしました。

京都部 第14回 部会決算

部会ホストの京都洛中クラブより部会決算が京都部役員会に提出され、審議の結果承認されました。

	項　　目	決　算　額
収入の部	登　録　費(@10,000円×４６７名)	4,670,000
	招　　待　　４名	0
	京都部補助金　　450,000−34,061=	415,939
	京都部補助金評議会会場費	60,000
	収　入　合　計	5,145,939
支出の部	全日空ホテル支払	4,104,263
	全日空ホテル支払評議会会場費	60,000
	講演・アトラクション代等	473,020
	事務費その他(ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・名札他)	508,656
	支　出　合　計	5,145,939

次期 京都部 第15回 部会

２０１０年９月１２日（日）

リーガーロイヤルホテル京都

ホスト：京都グローバルワイズメンズクラブ

詳細は近日中に発表!! 乞うご期待
多数のご参加をお待ちしております

2009. 4. 24　Ｙサ・ユース懇談会

2009. 9. 13　部会懇親会

2009. 5. 29　ＥＭＣ交流会

2009. 10. 16　ＥＭＣシンポジューム

2009. 8. 3　地域奉仕・環境事業懇談会

2009. 11. 1　ワイズデー講演会　江崎久美子氏

2009. 9. 13　部会　記念講演　横田ご夫妻

2009. 11. 1　ワイズデー国際協力街頭募金

第１回評議会　　2009. 6. 21

第２回評議会　　2009. 9. 13